

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|---------------------|-------|-----------|
| 事業所名 | TFU Cafeteria Olive | 事業所番号 | 415201375 |
| 住所 | 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 | 管理者名 | 菊田 俊彦 |
| 電話番号 | 022-762-7827 | 対象年度 | 令和3年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|---|---|
| <p><活動内容></p> <p>畑での基本的な作業です。主に堆肥撒き、種まき、収穫等を宮城野区蒲生地区を中心に活動。</p> <p>毎月隔週の木曜日で、9時30分から間に1時間の休憩をはさみ、16時30分までの時間で平均3名程度と引率の職員1名で畑作業を行っています。</p> | <p><活動の様子></p> <p>・サツマイモの収穫をする様子。</p>  <p>・収穫したサツマイモ</p>  |
| <p><目的></p> <p>作り方にこだわっているMITU様と連携しながら、畑作業の一連の仕事を通し、野菜の知識や食材のありがたさ、仲間とのチームワーク等を学びます。また、体力をつけ一般就労への移行や、賃金の引上げに繋げて行くことも目的としています。</p> | |
| <p><成果></p> <p>自分たちで種まきや収穫した野菜をお客様に「おいしい」と言ってもらえることで利用者さんも喜びを感じています。レストランの仕事とは違い、自然の中で土に触れ、体を動かし汗をかく仕事は、多少の疲れはあるものの充実感を得ている利用者さんも多いです。今後一般就労等の目標に向け、職種選定や体力づくりの面でも有効であると感じています。</p> | |

連携先の企業等の意見または評価

連携を開始してから2年目となり、作業のスピードやクオリティがどんどん向上してきています。四季折々、様々な作業を通して、ただ作業をこなすだけではなく、利用者さん同士や職員さん、私たち農園スタッフとのコミュニケーションも増え、今後一般就労等の目標に向かい活動する際のスキルUPにもつながっているのではと感じています。

現在は圃場での作業を中心に連携をしておりますが、より幅広い作業ができるよう、農園側でも新たに仕事を生み出し、連携を深めていきたいと考えています。

| | | | |
|--------|----------|------|------|
| 連携先企業名 | 株式会社MITU | 担当者名 | 佐藤好宣 |
|--------|----------|------|------|

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

| | |
|------|---------------------|
| 事業所名 | TFU Cafeteria Olive |
| 住 所 | 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 |
| 電話番号 | 022-762-7827 |

| | |
|-------|-----------|
| 事業所番号 | 415201375 |
| 管理者名 | 菊田俊彦 |
| 対象年度 | 令和 3 年度 |

| (I) 労働時間 該当する項目に「○」をつける | | |
|--|---|----|
| ①1日の平均労働時間が7時間以上 | | 70 |
| ②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満 | ○ | |
| ③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満 | | |
| ④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満 | | |
| ⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満 | | |
| ⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満 | | |
| ⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満 | | |
| ⑧1日の平均労働時間が2時間未満 | | |
| ①:80点 ②:70点 ③:55点 ④:45点 ⑤:40点 ⑥:30点 ⑦:20点 ⑧:5点 | | 点 |

| (II) 生産活動 該当する項目に「○」をつける | | |
|--|---|---|
| ①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | | 5 |
| ②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上 | | |
| ③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上 | | |
| ④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | ○ | |
| ①:40点 ②:25点 ③:20点 ④:5点 | | 点 |

| (III) 多様な働き方 (※) | | |
|---|---|----|
| ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度 就業規則等で定めている | | 25 |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ○ ②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている | ○ | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ○ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている | ○ | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ○ ⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている | ○ | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ○ ⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | ○ | |
| ○ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている | ○ | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| 小計 (注1) | | 7 |
| ①:35点 ②:25点 ③:20点 ④:15点 ⑤:10点 ⑥:10点 ⑦:10点 ⑧:10点 | | 点 |

| (IV) 支援力向上 (※) | | | |
|---|---|----|---|
| ○ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった | | 15 | |
| 参加した職員が半数以上であった | ○ | | |
| ○ ②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合 | ○ | | |
| 2回以上の場合 | | | |
| ○ ③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている | ○ | | |
| いずれの取組も行っている | | | |
| ○ ④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合 | ○ | | |
| 2回以上の場合 | | | |
| ⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している | | | |
| ⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している | | | |
| ⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。 | | | |
| ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等 都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている | | | |
| 小計 (注2) | | | 5 |
| ①:10点 ②:10点 ③:10点 ④:10点 ⑤:10点 ⑥:10点 ⑦:10点 ⑧:10点 | | | 点 |

| (V) 地域連携活動 | | |
|--|---|----|
| 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している | ○ | 10 |
| 1事例以上ある場合:10点 | | 点 |

| 項目 | 点数 | | | | | | | | |
|--------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 労働時間 | 5点 | 20点 | 30点 | 40点 | 45点 | 55点 | 70点 | 80点 | 70 |
| 生産活動 | 5点 | | 20点 | 25点 | 40点 | | | | 5 |
| 多様な働き方 | 0点 | 15点 | 25点 | 35点 | | | | | 25 |
| 支援力向上 | 0点 | 15点 | 25点 | 35点 | | | | | 15 |
| 地域連携活動 | 0点 | | 10点 | | | | | | 10 |

| | | | |
|----|--|-----|----------|
| 合計 | | 125 | 点 / 200点 |
|----|--|-----|----------|

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、5~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|---|----|
| 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 | 24,781 | 時間 | 雇用契約を締結していた延べ利用者数 | 4,125 | 人 | 利用者の1日の平均労働時間数 | 6 | 時間 |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|---|----|

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和2年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|--------------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | -3,014,309 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 26,301,096 | 円 | 収支 | ▲ 29,315,405 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|--------------|---|

前年度（令和3年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|--------------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | -2,938,601 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 23,000,000 | 円 | 収支 | ▲ 25,938,601 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|--------------|---|

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 名

※ 取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 1名

※ 実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（短時間）： 10時00分～16時30分

職務内容： 事務補助

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 4名

※ 実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（早出の場合）： 9時30分～16時30分

就業時間（遅出の場合）： 10時30分～17時30分

職務内容： 調理補助

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 名

※ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度

取得した期間： 月 日～ 月 日

取得日数・時間 日 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 名

※ 取得した内容：

取得した期間： 月 日～ 月 日

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 5回/内部 1回

対象職員数 7人

うち研修受講者数 7人

※ 研修名 仙台市高次脳機能障害基礎研修

研修講師 ウェルポートせんだい職員

実施日・受講者数 2月21日 (オンデマンド)

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1回

※ 研修、学会等名 市民活動オンライントークサロン

実施日 令和4年2月26日

※ 学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ レストランでの就労支援、その制度や活動について

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※ 他の事業所名 宮城野区中央市民センター・尚絅学院高校

実施日/参加者数 7月28日 4人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 1回

※ 商談会等名 SHOKKEN EOLLABO 2021

主催者名 日本食研株式会社 仙台支店

日時 4月7日 13:00～

内容 最新式蒸気コンベクションの活用方法について
新たなデザートやパンの導入について

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、